



こんにちは！

我孫子市議会議員

かい俊光 です！

生き甲斐、やり甲斐、育て甲斐



のある街づくりを目指して！

代表質問にて登壇！！

新型コロナ禍の行政対応について

1. 市内行事、事業の中止についてその数と影響額は
→手賀沼エコマラソン等含め50程度。減額事業は4120万円ほどに
イ. 「Withコロナ時代」の市内事業、会議、審議会などは
→Zoomを使って会議開催。新規研修も。副市長が中央学院にオンラインで講義
2. コロナ禍における人口現象問題について
→転入増による社会増。外国人は入国できず1900人ほどで推移
イ. テレワーク常態時代に良好な住宅地我孫子の売り込みを
→8400社に売り込み。待機児童0を31年連続堅持を女性誌に掲載しPR
3. 自衛官の募集に市が対象者情報の文書や電子媒体で協力を
→法定受託事務。閲覧のみ協力。総務省の判断を注視
イ. 自衛隊OBの採用により防災・危機管理の強化を
→災害連携協定締結。プッシュ型派遣を国が推進しているので
4. 総会ができない自治会のコロナによる影響について
→書面決議などを推進。相談に応じている
5. 市内各所で積極的なマスク越しの挨拶運動を
→並木/天王台南地区では挨拶運動。湖北台、布佐小中学区でも。



日頃の活動

- 市内駅頭700回以上
- 小学校登校週2回見守り
12年目に突入
- 広報ピラ70号迄発行
- ブログを13年5ヶ月
毎日更新(300万ビュー)
- 13年間全ての質問/広報を
公式ページにて発信
- 青山台子供会会長
- 天王台駅前花植え
ボランティア活動

福祉分野の新型コロナ対策は

1. 接触確認アプリを職員はインストロールを
→積極的に導入呼びかけ
2. 重症化しがちな高齢者施設での対応について
→咳エチケットや事業所内にアルコール。
3. 保育施設での対応について
→保護者、来園者は玄関まで。給食やお昼寝も密を防止
4. 市内病院への支援は
→コロナ協力医療機関に支援金10万円



Withコロナ時代に授業に遅れる子供を出さないために

1. 臨時休校中の学校の対応は
→まとめたプリントで確認。定期的に宿題を回収
2. 習熟度チェックは
→単元テスト、日々の授業で確認
3. 理解度が遅い子供への対応は
→学習支援員など入れて補習などで対応。
4. 平時でもオンライン授業を取り入れては
→ピンチをチャンスに変えて、オンライン授業を研究していく



未来を見据えた消防行政を

1. 適正な消防の人員管理計画は
→専門体制を整え、湖北分署の開設に合わせて検討
2. 新入隊員増えているが工夫している広報等は
→募集ポスターや職業説明会。女子学生向けPR動画
3. 新型コロナ感染防止策は
→感染防止のマニュアル定め、オゾン発生機設置等

我孫子のイメージを変える公園道路行政について

1. サウンディング型の手賀沼公園カフェ募集は
→電話によりカフェのニーズについて調査。
顧客年齢を30代の親子連れ。個人事業者が適当
2. 利根川沿い高規格の千葉柏道路の検討について
ア. 渋滞解消だけではない我孫子のメリットは
→インターチェンジ設置により産業発展。
高架道路は利根川の土手の強化に
イ. これからのスケジュールは
→未定だが、
進展があると報告



【※オンラインにて市政相談受け付け中！】

本会議もマスク着用にて質問→

甲斐俊光事務所

Tel.050-3746-3072

新型コロナ関係の6号補正予算内容

○重要な事業の抜粋です。

- ▶テレワーク環境整備費・・・1742万円
- ▶近隣、市民センター維持管理費・・・236万円
(手洗い場の蛇口を自動水栓に)
- ▶就労継続支援B型事業所支援金・・・225万円
(収入が減っている障害者施設に15万円×15)
- ▶障害者の工賃確保、マスクスプレー購入・・・12万円
- ▶聴覚障害者の手話通訳用タブレット購入・・・56千円
- ▶障害者避難施設へ間仕切りなど購入・・・72万円
- ▶家庭保育をしていた家庭へ給食費返還・・・216万円
- ▶生活保護システムのデジタル化・・・658万円
- ▶クラスター時の濃厚接触者とならなかった人への必要と判断された方のPCR検査負担分・・・69万円
- ▶災害時医療救護医薬品備蓄負担金・・・116万円
- ▶オンライン診療環境整備支援金・・・400万円
- ▶新型コロナ関係医療従事者慰労金・・・200万円 **重要**
(10万円×20人)
- ▶新型コロナ受入れ病院用災害時救護所用テント・・・755万円
- ▶市独自の事業継続支援金・・・-1億円
(交付決定総額が下回り、また8-12月まで延長)
- ▶消防団サージカルマスクなど活動費・・・165万円
- ▶GIGAスクール備品購入費・・・8億5238万円 **重要**
(タブレット7217台購入、校内LAN整備工事費、家庭学習用)
- ▶林間学校、修学旅行キャンセル分・・・136万円
- ▶小学校新型コロナ対策消耗品費・・・3435万円
- ▶中学校新型コロナ対策消耗品費・・・1620万円
- ▶6中学校体育館空調整備設計業務委託・・・781万円 **重要**
- ▶移動図書館車両購入費・・・1907万円
- ▶介護保険認定用タブレット型端末購入費・・・293万円



市の新型コロナ関係予算

(市民に10万円の特別定額給付金は別)	
5月臨時議会補正予算	2億41万円
6月議会補正予算	1億9408万円
7月臨時議会補正予算	2億3571万円
9月議会補正予算	7283万円
9月議会追加補正予算	9億1067万円

【◆国が地方に支給する

地方創生臨時交付金限度額

1次通知分 3億3903万円

2次通知分 8億7705万円】



○国から貰える交付金の他にも市独自の商工振興策や、市内飲食店で使える「あびチケ」などコロナ禍で苦しむ商工者を助ける施策を実施しています。医療関係者への補助は左の6次補正を参考にしてください。



嘉納治五郎銅像

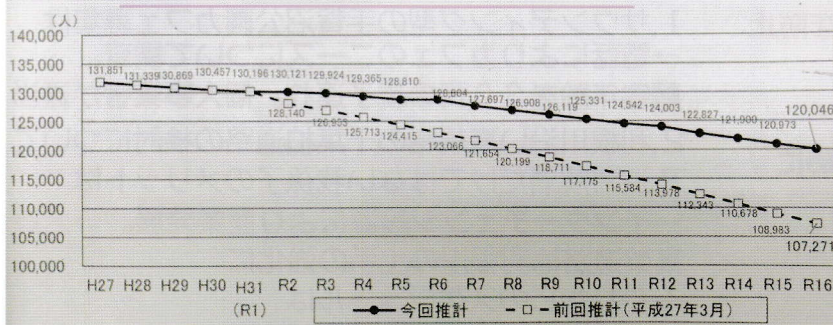
嘉納治五郎の別荘跡地に、市民の寄付金を集めて建てられました。手賀沼を臨む絶好の景観地で、市民や観光客の訪れを待っています。銅像は大部分市出身の朝倉文夫氏が作った石膏型で私との縁も感じます。新しい観光名所となっていますので、一度訪れてはいかがでしょうか。

皆が笑顔で暮らせる
子育てしやすいNo.1の街。

人口の見通しについて

○第四次総合計画の策定に向けて実施しました人口推計ですが、平成27年当時の大幅減の推計に比べて、穏やかな減少傾向が見られますが、私が本会議にて「人口推計が上振れしているのでは」と指摘してきた通りの推計結果です。我孫子は緑溢れる魅力ある住宅都市であり、待機児童0を31年続けている子育てしやすい街を売りにして、子育て世代の転入を積極的に受け入れるべきです。子供達が住んで良かったと思える街づくりを進めていきます！

図表10 推計の比較



プロフィール



1972年 7月23日 大分市生まれ (O型)
 1995年：慶応義塾大学法学部政治学科卒業
 1995年：大手小売業に入社
 2004年：衆議院議員桜田義孝秘書(06公設秘書)
 2007年：我孫子市議会議員初当選 (現在4期)
 2016年：我孫子市議会副議長就任
 2018年：我孫子市監査委員就任
 2019年：我孫子市議会議会運営委員長就任

○趣味 :ランニング(フル3時間12分)
 読書(村上春樹、司馬遼太郎、藤沢周平)
 漫画(リアル) テニス、野球
 ○マイブーム:ラーメン食べ歩き、映画のロケ地探し
 ○家族:5人(妻/息子8歳【3小】双子女子4歳【エーデル】)
 <主な役職>隊友会/我孫子三田会(若手募集中！)/
 天王台商店会役員/我孫子市商工会会員
 <地域活動>保護司/NPO法人手賀沼フィルムコミッション
 理事/我孫子市テニスクラブ/ウィングAC/交通安全推進隊
 /天ちゃんあ！美フルクラブ